

200haを交換分合

形を直し、耕地は大きく

町の新興五カ年計画の一つとして、大字上曾、小屋の田畑二〇〇ヘクタールの地域を四十二、四十三年度の二カ年間にわたり交換分合を実施す

この事業は、県の指定を受けて農用地等集約化事業（交換分合）を行なうもので、経費は国と県と町の費用により実施することになります。このうち八割までが国と県で負担する。実施地域の皆さんは、ぜんぜん金銭の負担がなく事業が進められます。すでに、交換分合の計画委員として、幹部直委員長ほか二五名が決まり、本年度分の事業が予算四十五万円で十一月から実施することになりました。

この機会に、実施地域の皆さんが、大きな理想をもって同志だけで交換し合うということではなく、多くの人が協力し合い、今までのちりちりの耕地を、できる限りよせ合って大きくし、形を直した。農道を改修したりすることです。

土地の移動を行ないますと当然、土地の測量や分筆とか登記にかいりいなることが起ります。この仕事は、いさゝい農業委員会が行ないますから、皆さんには負担をかけません。

しかし、この事業は農業委員会が実施するといっても、実際には関係者の皆さんが選んだ計画委員さんがこの大きな仕事に当りますので、皆さんの協力を願います。

計画委員氏名

▽委員長 伊藤源太郎 足立 荒亥
▽副委員長 鈴木 淳 鈴木 多一
▽委員 鈴木 辰夫 鈴木 章
市村 繁 市村 守善 市村 喜一郎 市村 幸一
永井 幸一 木村 正市 木村 林吉
白井 岩夫 白井 龍之助 吉田 繁一
野村 繁一 上野 盛三郎 塚田 良吉
足立 喜左衛門

田、畑の小作料引き上げ

実施は四十二年度分から

昭和三十年以来、置き置きとなっていた小作料の最高額が十二年ぶりに改正され、現在の小作料が田で四倍、畑で二・五倍に引き上げられ、九月一日から実施することになった。

農林省が法定小作料の引き上げに踏み切ったのは、これまでの小作料があまりにも低く、税金にたたり、最近いよいよヤミ小作や請負耕作などが行なわれ、一万円以上もの小作料が現実に支払われるなど、不公平な面が目立ってきた。

とくに、本年度生産者米価の算定にあたり、自作地地代一〇アール当り四千二百二十円が算定の要素として算入されたのは、いま問題にされている農地法の改正を

最高法定小作料

等級	田		畑	
	新	旧	新	旧
1	5,688	1,422	2,170	868
2	5,444	1,361	2,073	829
3	5,204	1,301	1,973	789
4	4,960	1,240	1,875	750
5	4,720	1,180	1,778	711
6	4,476	1,119	1,680	672
7	4,236	1,059	1,580	632
8	3,992	998	1,483	593
9	3,752	938	1,385	554
10	3,508	877	1,285	514
11	3,268	817	1,188	475
12	3,024	756	1,090	436
13	2,784	696	990	396
14	2,540	635	893	357
15	2,300	575	795	318

(注: 107アール当り)



繁殖豚センターの全貌
導入したランドレース

おめでとうございます。配給米を受けるときは次のことに注意してください。

一、配給量は内地米、徳用上米合わせて一人一カ月当り一〇・五kgです。

二、徳用上米は希望する数量で三、業務用は上記金額に内地米六十円、徳用上米五十円を加算した価格です。

四、一〇・五kg未満の端量は上記金額の割で算出し、一円未満の端数が生じたときは四捨五入されます。

五、上記金額は正味価格です。



繁殖豚センターは、石岡農業経済圏整備事業の一環として、このほど近代的設備の繁殖豚センターが完成し、種豚二頭を導入して事業を開始した。

繁殖豚センターは、石岡農業経済圏（石岡市、美野里町、千代田村、小川町、玉里村、出島村、八郷町など一市三町三カ村で構成）の整備事業の一つであり、圏内の養豚経営の安定を図るため、計画的に子豚の改良、供給を図り、もって肉質の改善を期そうというものです。

すなわち、センターからよい種豚を生産者に供給し、豚の肉質改善を行ない、よい肉豚を出荷して利益をあげてもらうというものです。

八郷町は、県内でも有数の肉豚生産地で、年約四万頭が出荷されているといわれています。が、生産管理の面で、非常に遅れており、他町村の肉豚より悪く、一頭当りの利益が低く肉質の改善にせまられています。

さいわい、このセンターは利益を目的とせず、よい種豚を生産者へ供給しようとしています。まもなく厳重な管理のもとに、生産された優良豚が農協を通じて生産者へ渡されることとします。

飼料が少なくすみ、肉質のよい豚が生産されれば、それだけ生産者の利益も多くなります。近代的な繁殖豚センターをおおいに利用して「もうかる肉豚経営」にしたいものです。

種豚供給と肉質改善に

繁殖豚センター事業開始

10月1日から

配給米の価格変わる

十月一日 用米となりました。

から、配給米の価格も、内地米一八〇円、米の販売価格も、一五円引き上げられました。もち米も、水稲二給品目（種五五円、陸稲二六〇円）づつ引き上げられました。

なお、改正価格は左表のとおりです。

米の販売価格

品目	価格
内地米	1,385円
徳用上米	1,180
徳用米	970
水稲もち米	1,705
陸稲もち米	1,630

(注: 価格は精米10kg当り)

第2回 乳牛、種豚 共進会

とき 11月14日

ところ 八郷公民館

目的 八郷町の乳牛、種豚の改良を促進して畜産の振興をはかる

出品畜種 乳牛24頭、種豚24頭

その他 出品される乳牛は、ホルスタイン種牝牛または同種系牛で、いずれも登録してあるもの。

種豚は、日本種豚登録協会の登録または登記証明書を有している豚となっています。

なお、審査の結果、個人賞、団体賞の表彰を行います。

町民レクリエーション大会

とき 11月19日

雨のときは28日

ところ 八郷公民館グランド

◆参加者全員に賞品をあげます

ふるって参加してください

移動図書館 “ときわ号”の巡回日

11月15日

駐車場	駐車時間
農協林支所前	午前10時40分～
芦屋	午後1時30分～
小幡	3時～

◎50分間駐車します気軽においでください

心配ごと相談日

11月は 8日 15日 22日

八郷公民館小会議室で 午前9時30分から午後3時まで開きます



町税などの奨励金

10月31日に交付します

町税、国民健康保険税、有線放送使用料、緑化推進料、共済掛金などの昭和四十二年度前期分の奨励金を交付します。

奨励金の交付は、柿岡地区は役場出納室で、恋瀬、園部地区などは各出張所で、そのほかの地区は十月三十一日の出張徴収のとき交付しますから、代表者のかたは印鑑をご持参ください。

10月の納税

町民税 三期分

有線放送使用料

とき 11月2日

ところ 高友殉国碑前

農業後継者結婚対策協議会発会式

とき 10月27日

ところ 老人福祉センター

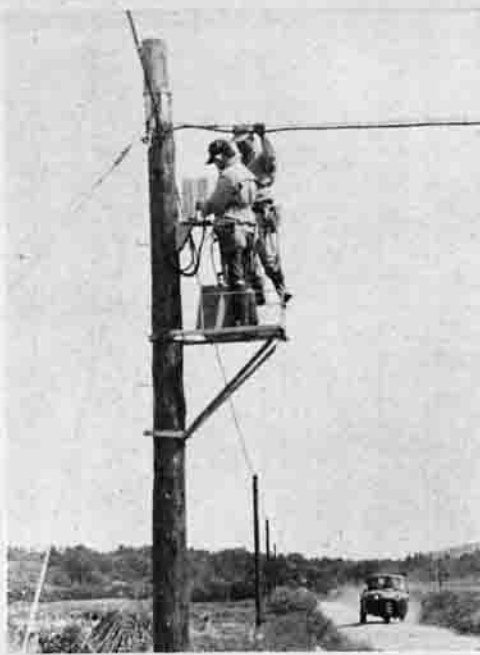
農業委員、百寿会員、学識経験者ら二五名の委員をもって組織し、農業後継者の配偶者について仲介などを行なう

時刻	放送時間	放送内容
5.00~6.30	1.30	ラジオ放送 (NHK第1)
6.30~6.50	20	町内だより
6.50~9.00	2.10	通話
9.00~9.05	5	ラジオ放送 (NHK第1)
9.05~10.30	1.25	通話
10.30~10.45	15	休けい
10.45~11.30	45	通話
11.30~12.15	45	ラジオ放送 (NHK第1)
12.15~13.15	1.00	通話
13.15~13.25	10	ラジオ放送 (NHK第2)
13.25~13.40	15	通話
13.40~13.50	10	ラジオ放送 (茨城放送)
13.50~15.00	1.10	通話
15.00~15.15	15	休けい
15.15~17.00	1.45	通話
17.00~17.10	10	ラジオ放送 (NHK第1)
17.10~18.00	50	通話
18.00~18.20	20	町内だより
18.20~18.55	35	通話
18.55~19.15	20	ラジオ放送 (NHK第1)
19.15~20.30	1.15	通話

有線 林地区の全面改修完了

林支局を本局へ統合

さる七月一日から実施して
いた林地区有線放送施設の全
面改修工事と本局への統合が
完成しました。
完成によって、柿岡、林地
区間の通話が即時通話となり
ました。
工事は約二カ月の期間
と約一千万円の費用を投入し
て行なわれ、林地区の全面改
修と回線の増設工事、林支局
の改修工事、将来園部支局の
七〇〇番台としましたが、こ
れは将来、全支局が統合され
ることを予想してつけたもの
で、この番号でないと、統合
したとき約四〇〇回線も集中
するので、回線番号が重複す
るおそれがあるからです。



(北町地内を通る幹線ケーブル)

改修工事の途中
におきまして、本
局交換機の改造の
ため、本局、林支
局の放送と通話の
ストップを行ない
加入者の皆さんに
ご迷惑をおかけし
たことをお詫びい
たしますとともに
林地区一戸一人の
努力を要し、工
事に対するご協力
に感謝いた
します。

ともに、将
来園部支局
の統合が行
なわれる場
合も、ケー
ブル線に堪
えられるよ

成人式典は「鹿島神宮」

「現住している人」を対象に

このほど教育委員会では、
「昭和四十二年成人式典実施
要項」を発表した。
場所などは、すでに発表さ
れているように、ここ数年來
実施している鹿島神宮で式典
をあげ、その後、工事が着々
進んで世界的にも脚光をあび
ている鹿島開港の現況を視察
します。
本年度の成人者の該当者は
現在の調査によると四百九十
一名ですが、その資格は生年

月日の要件を備えていること
はもちろんです。①八郷町
に住民票がある、②現住して
いる、③が条件です。資格要件
で前年度と変わった点は、前
記②が新たに加えられたこと
です。
これは、いままでも、居住
しているところの市区町村の
成人式に参加するというのが
たてまえであったが、新たに
明文化されたのは選挙人名簿
などの関連によるものです。
いままで、「成人の日」間
ぎわになると書類だけの転入
が跡をたまたま。それで
もいままでは他にあまり影響
がなかったが、永久選挙人名
簿の採用により、成人式のた
めに書類上だけ移動をするこ
とになり、選挙権を失なうこ
とになります。
成人式を八郷でしたいがた
めに、国民の権利もともたせ
つな権利を行使することは、新
成人者として教育的にも好ま
しくなく、配給その他の支
障が大きいので、今回から、
「現住している人」が加え
られ、「成人式は、あなたの
住んでいる地域で」というこ
とです。

「共同募金」

助けあう気持ちで
ご協力をお願いします

昭和二十三年の秋、国民た
すけあいの運動の一つとして
共同募金運動が起って以来
第二〇回目を迎えました。
八郷町においても皆さんの
暖かい協力によって、昨年は
共同募金、歳末たすけあい募
金合わせて九十一万三千九百
五十五円が寄せられました。
このうち、五十一万円が県
の共同募金会に残り、四十万
三千九百五十五円が町の社会
福祉協議会に配分され、歳末
たすけあい運動や子ども会幹
部研修会、老人大学開設への
援助などに使用されました。
今年も十月一日から末日ま
で募金運動を進めますが、募
金は「だしてやる」という気
持でなく、困っている人たち
を助けて、「助けあう」とい
う気持ちで、運動にご協力を
をお願いします。

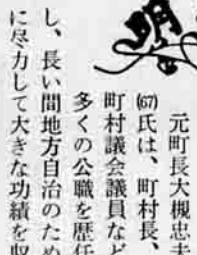
明正選挙推進協議会

各地区に「モデル学級」

町の明正選挙推進協議会は
機関誌の発行など、さまざまな
活動をつづけており、会員も
二、〇〇〇名になりつつあり
ます。
九月二十日、役員二〇名が
集まって役員会を開き、事業
計画の一つとして、県議会の
傍聴と幹部研修会を開くこと
を決定した。
また、町が昨年度の重点啓
発地区に指定されたのに引き
続き、今年度は国の重点啓発
地区に指定されました。
すでに、各地区には推進の
中心になるよう「明正選挙推
進モデル学級」を指定してお
り、各地区で国の指定を機会
に、各地区で行なっている成人
学級や婦人学級などの一つを
「明正選挙推進モデル学級」
とした。

大槻氏に藍綬褒章

父子そろって受章



大槻忠夫氏

元町長大槻忠夫
氏は、町長、
町議会議員など
多くの公職を歴任
し、長い間地方自治のため
に尽力して大きな功績を取
り、長子大槻忠雄氏も、
初めから受章者です。このよ
うな喜びばいことは、八郷
町にとってもこのうえない名
誉といえます。

朝日小学校では、昨年度
からの継続事業として残さ
れていた遊具と体育の施設
としてのクライミングスラ
イダーが学区内全戸の努力
奉仕でこのほど完成した。
工事は、岩石一〇数個を
朝日峠付近から自動車運
んだのをはじめ、仕事すべ
てが努力奉仕で、経費も約
五万円が寄付により投じら
れたという事です。
構造は、ヒューム管のト
ンネル(朝日トンネル)や
なだらかな芝生の山に鉄製
とコンクリートの
二基のすべり台を
配し、裏面は積み
重ねた岩石でクラ
イミングを楽しめ
るよう工夫して
ある。子どもたち
はこの施設をあそ
びと体力づくりの
場として喜んで
利用している。
完成したクライミ
ングスライダー



朝日小に遊びと
体育の施設

当日は、推進委員、友の会
支会長ら五十余名が参加、午
前は鹿島臨海工業地帯の
中心となる鹿島港の開発状況
を見学、午後一時十五分から
開会した県定例議会を傍聴し
た。
厳肅なふんい気のなかで、
われわれの代表と知事をはじめ
とする県執行部との間での
質問と答弁を午後四時までは熱
心に傍聴し、議会のありかた
や、運営などの実務を通して
生きた政治学習を修め、午後
五時三十分、全日程を終り帰
町した。
この実地研修を生かして、
明るく正しい選挙推進運動の
中核者となり、こんごおい
に活躍してほしいものです。

災害復旧に 九カ所を工事

四十二年町内災害の請負契
約が、九月二十六日役場にお
き、

片目

今年も例年のとおり十月二十
二日から十日間、秋の「全国
交通安全運動」が行なわれる
が、

本年一月から八月までに、県
内で二五六人が死亡し、七、
四九一人が負傷している

交通事故は被害者はもちろん
加害者もその家族まで真暗い
生活に追い込んでしまう

運転者だけの注意で事故は防
げない。歩行者や自転車など
も正しい交通ルールを、

親と子の関係

夫婦というものは、アカの他人である男女で成り立ったものです。あたりまえのことです。ところが、そのアカの他人どうしの生んだ子どもによって血をわけた「親子」の関係が成り立ちます。これもあたりまえのことです。

血のつながりを重んじる家族制度の時代では「親子」関係ができてはじめて「夫婦」のいうものの価値を認めるというものの見方で、家庭というものを考えてきました。「子なきは去る」という女大学の教養は、親子あっての夫婦という考え方を端的にあらわしています。

「まだある」
「まだある」
「まだある」

紙上の講座 子どものための夫婦

は、それが当然であったかも知れませんが、しかし、人間一人一人が生きていることをだいに考える社会になると、そのようなものの見方はばかしくなりました。子どもがなければ、夫婦のねうちはない、と

憎まれっこ

憎まれっこ
憎まれっこ
憎まれっこ

夫婦の愛情不足
夫婦の愛情不足
夫婦の愛情不足

夫婦の愛情不足
夫婦の愛情不足
夫婦の愛情不足

新しい図書

- 読書の楽しみ
- 新聞ジャーナリズム
- 愛なしに生きられるか
- 日本の忠誠心
- 歴史の誕生
- マレーの虎
- 純潔への反逆
- われら太陽の家族
- 個性をつくる家庭教育
- 戦艦プリンス・オブ・ウェールズの最期
- 動物夜話
- からだの手帖
- 特許戦争
- 赤ちゃんを安産する本
- 卵、牛乳料理12カ月
- 果樹栽培の技術と経営 1
- 森と人生70年
- もう死なないで
- きんぎょんピアノ日記
- ことばの博物誌
- 雪の遺書
- 天上天下
- 悪人専用
- うどん
- 闇の航跡
- 錦絵殺人事件
- 流れ藻
- 戦国野火の女
- 武將列伝 (上)、(中)、(下)
- 当社別状なし
- 死火山の肌
- 風塵地帯
- おとうさん
- 純愛と死のかたみ
- 陶淵明
- 酒さけ酒

読書の秋です！

図書室に本がいっぱい

「読書の秋」がおとすれました。公民館では、たくさんの図書を用意して皆さんのおいでを待っています。館外の貸し出しもやっておりますから、気軽にお出かけください。

現在、公民館図書室には約一七〇〇冊の蔵書があります。このほか、皆さんに巡回して貸し出しを行なっている県立図書館の移動図書館、町村で行なっている共同巡回文庫などがあります。

公民館図書室

新しい公民館に移転し、皆さんが利用しやすいよう、大きな部屋を図書室にあてています。

図書は、小説、農業書など約一、七〇〇冊、県の図書四〇〇冊、その他二〇〇冊、合計約二、三〇〇冊の本が書棚にギッシリとつまっています。貸し出しは、室内と室外で行なっており、平日は午前八時三〇分から午後五時まで、土曜日は午前中（日曜日は休み）行なっています。図書室は大きく静かですので、どしどし利用してください。現在一〇〇冊の貸し出しがあります。

移動図書館

県立図書館の移動図書館「ときわ号」が八郷町に巡回してきています。



利用者多い公民館図書室

共同巡回文庫
近接町村と共同で図書を購入し、お互いに巡回して皆さんの本を読もうということ

第7回 囲碁大会開く 愛好者25名が参加

八郷町第七回囲碁大会が、十月八日老人福祉センターで開かれ、町内愛好者二十五名が参加した。対戦は、二級以上のA級と二級以下のB級に別れて、それぞれ一人五局を打った。写真が熱戦がくりひろげられた本会場。



この日の最高勝率の者が優勝というところで行なわれた。参加したのは、碁の愛好者であるとともに、町内の高段者でもあり、一局、一局に心身を傾けて打つ態度は真剣そのもので、昼食もおもそかに盤上に熱戦をくりひろげた。

俳句
短歌
俳句
短歌
俳句
短歌

野犬を「栗殺」
柿岡地区で七頭
野犬を「栗殺」
柿岡地区で七頭

自衛隊父兄会員53名
現地慰問して激励
この慰問の目的は、自衛隊に体験入隊することにより、自衛隊に関する認識を深めるとともに、部隊並びに町出身の自衛官を慰問激励し、あわせて父兄会員の親睦を図ろうというものであって、毎年この事業は隊員のひとびとにたいへん喜ばれ、大きな成果をおさめています。

くらしのモ

「実印」と「三文判」
私たちが日常使っているハンコについてお知らせしよう。

世間ではよく、これは三文判（さんもんぱん）だからといって、気軽に印をおす人がいますが、これは考えものです。実印と三文判は、その効力にはほとんど変わりはないのです。あとで「これは実印ではないから」と主張しても無意味です。実印というのは役場に届け出た印鑑で、それ以外が認め印ということになります。取引のときなどに、認め印でなく実印をおして印鑑証明書をつけておくと、それだけその証書の信用価値が高くなるという効果があります。三文判でも印鑑登録をすれば立派な実印です。どんな書類でも、印をおすときは内容をよく読んでおいてからにしましょう。